



かわら版

NO. 36

多度地区小中一貫校整備事業

開校まで一年となりました

令和7年度が目前となり、開校準備の期間も残すところ一年あまりとなりました。

この2月には、15日に開校準備委員会を、26日に地域連携部会を、それぞれ令和6年度最後の会として開催しました。これまでも様々な議題があったなかで、例えば多度全域で1つの学校区となる多度学園に、地域はどうかかわっていいのか意見交流したり、新たに始まるスクールバスの運行について、基本的なルールや確認事項を検討したりと、より具体的な学校生活を見据えた協議がなされています。

いよいよ開校前年度。子どもたちの新たな学び舎を、希望や期待で満たすことができるよう引き続き準備を進めて参ります。

毎日の登下校にかかわって

これまでの徒歩通学と自転車通学に加え、スクールバスを利用したバス通学も始まる多度学園。

バス通学においては、5つのバスルートにそれぞれバス停を設けるにあたり、適切な場所について検討してきました。

徒歩による通学については、従来の通学路はもとより新しく通学路となる箇所においても安全確保について見直され、必要に応じて道路環境の改善等が検討されています。

また地域連携部会では、徒歩通学路やバス停周辺の危険箇所について、地域や保護者により子どもたちの安全を見守る体制づくりに取り組んできました。さらに、地域が主体となって見守り体制を構築している地域や、思いひとつで自主的に見守り活動を続けていただいている方もあります。

このように、子どもたちが新たな学校生活をスタートするための準備として、様々な取組が進められていることから、今回の「かわら版」では、以下の内容について多度地区のみなさまにお知らせし、子どもたちの登下校について共に見守っていただけたらと思います。

- ◇ スクールバスについて （ 走行ルート・バス停一覧・乗車ルール ver.1 ）
- ◇ 徒歩通学経路について （ 新たな徒歩ルートについて ）

なお、バス停の位置等の情報については、桑名市のホームページに掲載する「かわら版」への記載は控えさせていただきます。防犯上の観点から、子どもたちの毎日の行動をインターネット上に示すことを避ける配慮ですので、ご了承くださいますようお願いいたします。



【事務担当】桑名市教育委員会事務局 新たな学校づくり課 TEL0594-24-1354

<かわら版>